

天下りは絶対に廃止すべき

公社・事業団が随意契約で事業委託料20億円!

山本龍の質問によって、県が事業委託している20の公社・事業団との契約方法が、委託額にかかわらず、すべて入札無しで随意契約だったことが6日分かった。地方自治法は100万円以上の契約先は一般競争入札で選ぶことを原則としているが、大半の契約がこれを超えているとみられる。契約総額は2008年度当初予算ベースで約20億2000万円に上った。県は「専門性が高い業務などは例外規定で随意契約としている」と説明している。公社・事業団などへの委託料の契約方式が明らかになったのは初めて。また、昨年7月1日現在で34団体のうち26団体に、県や県警のOBらが再就職していることも分かった。

身近な声、地域の問題を教えてください。

出張! 県政相談会 どこでも! 何時でも!

地方公務員の再就職には、高額退職金受給を幾度か繰返す「渡り」と呼ばれる仕組みは無い。慎ましい再就職だとは分かっていて、それでも民間勤めの2倍3倍の退職金を得る県庁職員が再就職しなければ暮せないとは思えない。しかも権力が既得権のように一定の団体や企業に再就職を行うことに危惧を感じる。まるで受け皿のように受けては貰えないか? その人材を受け取る団体も当然のように迎え入れる。はたして受け皿団体に退職者の能力を超える人材は育たないのか? 生え抜きの団体職員が関係官庁のOBを迎える心境はいかなるものか? 再就職が存在しなければ、新しい人材の雇用の機会が増えないのか? 確かに役所がOBを斡旋していることは調査できなかった。しかし「OBを送る権力」と「迎える側」との間に癒着が生まれることは予想される。天下りをなくせば22億円の契約金が節約できるのは当然だ。

一人の活動では限界です。天下り、癒着、談合などの情報をお寄せください。調査します。提供者の秘密は守ります。

龍のブログ公開中です!

これまでの政治活動の様子や、現在の活動内容、龍のブログなどをホームページにて公開しています。ブログには、政治の問題をはじめ日々の様々な出来事について私の素直な意見を綴っています。「龍の本音が聞きたい!」「龍はどんな活動を続けてきたんだ?」という方は是非ともご覧ください。

これからの政治活動の様子や、現在の活動内容、龍のブログなどをホームページにて公開しています。ブログには、政治の問題をはじめ日々の様々な出来事について私の素直な意見を綴っています。「龍の本音が聞きたい!」「龍はどんな活動を続けてきたんだ?」という方は是非ともご覧ください。

URL : <http://www.yamaryu.net/>

事務所を住吉町から国領町に移転しました。

このたび、住吉町の事務所を国領町に移転することになりました。これまでお世話いただきました住吉町の皆様、心より感謝申し上げます。また、国領町の皆様には、地域の仲間としてより深いお付き合いをさせていただきますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

場所が移転しても、これまで同様、気軽に事務所へ足をお運びください。新事務所を拠点に、引き続き皆様の良き代弁者として、県都前橋市の発展に尽力してまいります。



新住所
山本龍 事務所
 〒371-0033 前橋市国領町2-12-15
 TEL027-219-1005 FAX027-219-1006
 E-mail ag-ryu@yamaryu.net

コラム

「どれほど深く苦悩にひたっていたとしても、君はやはり青春の幸に生まれた身。勇気をふるいたたまえ、敏捷なすこやかな歩みに。」

天川校舎北の斜め道路が未だ水田の間に延びていた高校時代に龍君と出会った。どこを見ているのか判らない不思議な男。彼は宇宙人と比喩する友人もいた。そして何よりも眩しかったのは真つ直ぐにこちらを見つめる瞳だった。心の中を覗き込まれるようで畏れもあったが、逆に惹きつ

けられるような魅力でもあった。実のところその思いは今も変わらない。愛らしくもある真つ直ぐに射貫くような眼差しは、今は人の心のみならず絶対に築かねばならない群馬の未来を、そして明日の日本社会を見通すものでもあると確信している。

「友情に輝く明るい空へ歩をはげむ、思いやりのある善き人々の中にあるのを感じたまえ。そのとき、生の晴れやかな泉がきみに湧き出てくれますように。」

：冒頭に続くゲーテの言葉を龍に捧げる。
 前橋高校同窓 雨宮隆児